



ユニオン ベンリー132

(ポリマーセメントモルタル)

速硬化型補修材 (60分凝結タイプ)

ユニオンベンリー132は、20℃において20～30分で凝結し、50～60分で仕上げが可能な高性能なポリマーセメントモルタルです。段差や欠損部の補修の他、1～3mmの下地調整材（部分補修材）として使用できます。

速硬性によって硬化待ちの手待ちが減り、作業が早くスピーディに進みますので現場でのちょっとした補修から工期のない緊急工事まで様々な用途に対応する、10kg紙袋の荷姿も使いやすい便利な材料です。

用途

練り上がり量6.5ℓ／袋



※次工程(化粧仕上げ)までには24時間養生して下さい。

下地・段差補修（壁面・床面）

1～3mmの下地調整材（部分補修材）として使用できます



施工前

現場打ちコンクリートのジャンカ補修・孔埋め



欠損部補修・角おこし
(コンクリート、ALC等)

カッターで切ることが出来ます

その他の用途

- ・各種配管の埋設・固定
- ・外柵フェンス、ポールの設置・固定 など

◎標準練水量：2.3～2.5ℓ／袋
(230～250cc/kg)



ハンドミキサーで1袋ずつ



ボウルに少量ずつ

※この材料は速硬化型の為、混練後10分以内で使用して下さい。

施工要領

1. 吸水調整

吸水調整が必要な場合は、吸水調整材ユニレックス3を下地に合わせて3～5倍に希釈したものを塗布して吸水調整を行って下さい。ALCやブロック等、吸水の激しい下地によっては、2回塗布として下さい。

2. 材料の混練

ユニオンベンリー132粉体1袋(10kg)に対し、水道水2.3～2.5ℓの割合で練りバケツ等にあげ、ハンドミキサー等でダマの残らないようによく混練して下さい。

3. 材料の塗付け

練り上がった材料をまず、施工面に十分にコテ圧をかけながらしごき塗りを行った後、追っかけて所定の厚みまで塗付けて下さい。硬化するまでは衝撃を与えないで下さい。

※材料の混練から塗付けまで10分以内で完了するように作業は手早く行って下さい。

製品性状

フレッシュ性状

		測定値	試験方法
単位質量 (kg/ℓ)		1.89	JIS A 1171
フロー試験 (cm)		17	JIS A 1171
凝 結 試 験	始 発	26分	JIS A 5201
	終 結	50分	
使用水量	230cc～250cc		

以上は室温20℃湿度60%の恒温試験室内における試験結果を示す。

硬化性状

	試験条件	基準	測定値	試験方法
曲げ (N/mm ²)	標準時	6	9	JIS A 1171
圧縮 (N/mm ²)	標準時	20	46	JIS A 1171
付着 (N/mm ²)	標準時	1	1.1	JIS A 1171
	低温時(※)	0.49	0.55	JIS A 1171
吸水量 (g)	標準時	20	7.4	JIS A 1404
透水量 (ml/hr)	標準時	0.5	0.46	JIS A 6916
長さ変化 (%)	標準時	0.15	0.13	JIS A 1171

付着試験の材齢は14日、それ以外は材齢28日で行った試験結果を示す。

品質基準：建築改修工事監理指針(H16)欠損部充てん用ポリマーセメントモルタルの品質基準(案)

試験基準 標準時：温室22±2℃、湿度60±10%
低温時：4±1℃、湿度40±10%

(※) 断面修復用ポリマーセメントモルタルの品質基準(案)に準拠

適用下地	用途
コンクリート モルタル ブロック	① コンクリート・PC製品の補修・整形 ② コンクリート・モルタルの不陸調整 ③ 穴埋め補修、レベル出し用モルタル ④ 設備配管の固定・すき間充填

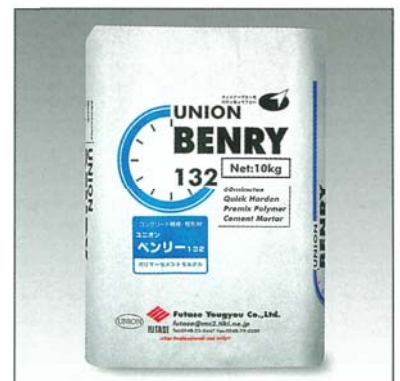
注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更になる場合がありますので予めご了承下さい。

- ユニオンベンリー132には、弊社が指定するもの以外は混入しないで下さい。
- 寒冷期気温が5℃以下および5℃以下になると予想される場合は、原則として施工しないで下さい。
- 取扱いには、適切な保護具(ゴム手袋、保護メガネ、マスク等)を着用して下さい。
- 固まり掛けた材料を練り直し使用すると、ひび割れの原因になりますので、使用しないで下さい。
- ユニオンベンリー132は、湿気をさける場所で保管して下さい。

高性能

ユニオンベンリー132



荷 姿：10kg紙袋
練水量：2.3～2.5ℓ/袋
色 調：灰色(コンクリート色)

施工要領、SDS、その他資料等は別途ご請求下さい。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0704002
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/



プレミックスモルタルの製造・販売活動における、
①リサイクル資源を有効活用した新製品の開発、
②原材料・副資材の環境負荷低減化、
③廃棄物の削減、を推進するための環境マネジメントシステム

ISO 14001 取得企業

2016.10.2000



プレミックスモルタルの総合開発メーカー

二瀬窯業株式会社

http://www.futaseyogyo.co.jp/

本社・工場 福岡県飯塚市横田669 後牟田工業団地
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

東京営業所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル2階
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686
名古屋営業所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル1F
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486
大阪営業所 大阪市港区区南瓦町2-8-18 ワールドビル2F
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325
関東工場 千葉県木更津市新港15-8
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472